

仕様書

スタートアップ支援部

1. 件名 桜花-女性・地方の未来を切り開く-（女性・地方向け起業家育成支援に関する調査・運営業務）

2. 目的

我が国の開業率は諸外国と比較して低い水準にあり、新規起業・スタートアップを起点に、経済を活性化させていくことができていない。産業の新陳代謝を活性化させるためには、スタートアップの量産が必要不可欠であり、起業を促すための施策が必要という課題の下、2023年度より「研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業 / ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業（NEP¹）」を実施しているが、女性の比率が低いこと、また、大都市圏（関東、関西）に集中しているという課題がある。人材の裾野を拡大し、更なる起業家候補者獲得のため、女性や地方の掘り起こしが重要である。

本事業は、女性や地方出身の起業家の育成にあたり、起業家育成に関する課題、最適な支援のあり方の調査、および支援に向けた具体的方策の提案、また、起業を目指す個人・チームを選考し、「事業化可能性の調査」や「事業化に向けた活動」に係る支援・運営を行う業務を委託する。

3. 実施内容

（1）概要

本事業は、女性や特定の地方に特化した起業家育成を行うための調査事業である。女性や地方でのディープテック分野の支援について、女性が参加しやすい要件や地方特有の要件の設定等、最適な支援のあり方や起業家育成に関する課題について調査を行い、支援に向けた具体的方策について試行を行いながら企画・提案し、特色を生かした独自のプログラムを確立する。

また、本プログラムに参加する起業家候補者を募り、選考の後、「事業化可能性の調査」や「事業化に向けた活動」に対するプログラム運営を行う。

このプログラムの対象者は、NEP の、ディープテック分野の若手人材による技術シーズを活用したアイデアに基づくビジネスモデルの具体化や構築の支援を目的とした「開拓コース」の一部として位置づけ、NEP 開拓コースと連携（開拓コースで実施している研修への参加 等）する。

（2）最適な支援のあり方に対する調査、およびプログラムの企画（2025年度実施事項）

以下のとおり①～③に記載した業務を実施すること。なお、実施地域・実施体制については、委託先にて選定することができるものとするが、本事業が終了しても、対象地域からの創出が続くことを念頭におくこと。費用の範囲内で最大限効果を発揮できるよう、適宜 NEDO へ提案・協議のうえで、実施すること。

起業家育成に関する課題、最適な支援のあり方等の調査、支援の具体的方策の企画・提案し、特色を生かした独自のプログラムを確立する。

① 実施（対象）地域の調査、提案

女性や地方の起業家候補者、特に女性起業家の掘り起こしに焦点をあて、プログラム実施に最適な

¹ NEP : NEDO Entrepreneurs Program

地域について調査を実施する。女性起業家候補者の獲得が見込まれる地域、関東・関西の大都市圏以外等が望ましい。調査の結果を基に、プログラムの対象となる地域の提案・企画を行う。

② 実施体制

実施地域の調査、その後のプログラムの運用を鑑み、地方自治体や地方アクセラとの連携を推奨する。

（地方特有の事情や課題に精通し、本事業終了後も、継続的に起業家が輩出されることを期待。）

③ プログラム企画に向けての調査・提案・試行

2026 年度からプログラムの本格運用を開始するため、①②を踏まえ、起業家育成に関する課題、最適な支援のあり方について調査を行い、支援に向けた具体的方策を検討する。特に女性起業家の掘り起しについては、他の女性起業家プログラム等を調査し、特徴を整理した上で有効と思われるものは、新たなプログラムメニューとして盛り込むこと。

プログラム策定に際し、以下の事項を反映すること。

- ・起業家候補者に対して、1 名ないし複数名のメンターを配置する。メンターについても、委託先で配置・マッチングする。起業家候補者とメンターが良好な関係となるように配慮すること（特に女性起業家の場合は、ライフイベント等 ご本人の状況に十分配慮のこと）

- ・本プログラム固有の研修等を実施すること（一部、NEP 開拓コースの研修に参加可能とするが、固有の研修項目を設定すること）。

プログラムの策定・提案の時期は、次年度以降の運用を鑑み、12 月末までに調査をあらかじめ終え、プログラムの提案は1 月末を目途とすること。

※プログラムの策定・提案の際、プログラム名称（呼称）についても提案いただく。

2025 年度は試行的に、5 名（またはチーム）未満の起業家候補者に対し、プログラムを運用する（試行運用期間は 10 月～12 月を推奨。）。（NEP 開拓コースとの連携は、最終報告会（NEP-LAB）への参加等。詳細は NEDO 及び NEP の運営管理法人と協議により決定）

試行結果を踏まえ、独自のプログラムを確立する。

（3）プログラム選考数及び期間

本プログラムへの選考を予定している起業家候補者および期間は以下の通り。

① 起業家候補者

（2026年度） 10件以下/年

（2027年度） 10件以下/年

② 期間

（2026年度）採択日（2026年春頃）から 1 2 か月程度

（2027年度）採択日（2027年春頃）から 1 2 か月程度

※起業家候補者数、期間の詳細については変更の可能性もあるため、適宜NEDOと打ち合わせのうえ決定すること。

(4) プログラム運営に関する業務（2026 年度および 2027 年度 実施事項）

以下のとおり①～③に記載した業務を実施すること。NEP 開拓コースの一部との位置づけのため、NEP の運営管理法人と密に連携を行うこと。詳細は NEDO 及び/または NEP の運営管理法人と協議により決定すること。

① 起業家候補者 決定までの業務

ア. 起業家候補者選定に係る準備

起業家候補者の選定のプロセスを確立し、応募を実施する。選定のプロセスの確立に際して、NEDO と適宜相談のこと。

イ. 起業家候補選定の面談審査に係る準備

応募者の面談審査を実施するために必要な準備を行う。

ウ. メンターの選定

メンターの選定のプロセスを確立し、応募を実施する。既に委託先が委嘱等しているメンターを活用しても良い。選定のプロセスの確立に際して、NEDO と適宜相談のこと。

エ. メンターへの謝金支払いに係る準備

起業家候補者の活動における伴走支援の対価として、委託先から謝金を支払うため、委嘱等の必要な手続きをとる。

オ. 起業家候補者との活動調査委嘱

起業家候補者へ「技術の活用アイデアに関する実現可能性調査」を委嘱し、調査活動の対価として委託先から起業家候補者へ謝金を支払うことのできる体制を整えること。

カ. プログラム開始準備

プログラム開始前に、起業家候補者に必要な準備や活動に関するルールの周知を行う。

② プログラム期間中に関する業務

ア. キックオフミーティングの実施

NEP 開拓コースのキックオフミーティングと合同開催を想定しているが、合同での参加が叶わない場合、本事業の起業家候補者およびメンターが一堂に会したキックオフミーティングを実施すること。

実施内容については、講演、支援者のモチベーション向上、起業家候補者とメンターの円滑な関係醸成の一助となるような今後の活動につながるような内容とすること。

内容や実施方法については、事前に NEDO へ提案を行い、了解を得たうえで実施をすること。

また、キックオフミーティングを実施するうえで必要となる会場、設備、人員等を調達、用意

すること。

イ. 活動計画書の取りまとめ

起業家候補者の選定が完了した後に、メンターから指導や助言を得た上で作成する活動内容や必要経費の支払い計画をまとめた活動計画書を起業家候補者からとりまとめて、NEDO へ提出すること。

ウ. 月次報告資料等の取りまとめ

起業家候補者およびメンターが作成・提出する月次報告資料等を取り纏め NEDO へ提出する。

エ. 研修の提案及び実施

NEP 開拓コースで設定している研修への参加を想定している。

（研修については、別添「2025 年度 NEP 開拓コース 研修計画」参照）

それ以外に、本プログラムでの固有研修を計画すること。内容・実施方法については、事前に NEDO へ提案を行い、NEDO と協議のうえで決定すること。

オ. 活動報告会（事業報告会）の実施

NEP 開拓コースの最終報告会（NEP-LAB）での合同参加を想定している。

カ. 起業家候補者及びメンターへの謝金支払い

起業家候補者が作成・提出する月次報告書等（イ. およびウ. の資料）を NEDO が確認した後、起業家候補者への定額支払いを実施。（起業家候補者 1 名あたり月 25 万円（税込））

メンターから提出された月次報告書等（イ. およびウ. の資料）を NEDO が確認した後、メンターへ定額支払いを実施。（謝金額については、委託先規定、もしくは、技術経営アドバイザーを活用した技術経営力の強化等に関する助言業務実施規程（平成 21 年度規程第 10 号）準用して支払うこと）

キ. 起業家候補者及びメンターへの旅費の支払い

起業家候補者及びメンターが上記ア、エ、オに記載する NEDO 及び委託先主催のイベントへの参加のために要した旅費を別途定める条件に基づき支援者・メンターに支払うこと。

ク. 起業家候補者及びメンターに対する支援

起業家候補者とメンターのメンタリング等が円滑に進むよう支援すること。必要に応じてツール等を提供し、起業家候補者・メンター間の連絡、情報交換 等の状況を把握し、起業家候補者・メンターの関係性が維持できるよう、適宜監視、サポートを行うこと。

③事業終了後の業務

前年度終了者に対し、起業状況や活動状況のアンケート調査を実施し、分析を行う。時期や詳細については、NEDO と協議のうえ決定すること。

(5) 事業を通じた分析と評価

事業期間中、および事業終了後において、プログラムの進捗・達成度、謝金の使用用途、資金調達状況等を把握し、技術分野毎の特徴や傾向等の分析を行い、結果を NEDO に報告すると共に、今後の事業への改善等の提言を行う。

分析を行う時期や詳細については、NEDO と協議のうえ決定する。

(6) スケジュール

桜花-女性・地方の未来を切り開く-（女性・地方向け起業家育成支援に関する調査・運営業務）
スケジュール（予定）

事業項目	実施内容	FY2025		FY2026				FY2027			
		3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
調査・企画	調査・企画/プログラム試行										
プログラム 運営管理	FY2026プログラム		採択★								
	FY2027プログラム						採択★				

4. 調査期間

NEDO が指定する日（2025 年度※）から 2028 年 3 月 31 日まで

※2025 年 10 月頃を予定

5. 予算額

2025 年度：3,000 万円以内

2026 年度及び 2027 年度：18,000 万円以内

（内訳目安：運営管理費 12,000 万円、採択者活動資金 6,000 万円）※

※本事業は、2025 年度、2026 年度及び 2027 年度の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議状況や政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画、概算払いの時期等の変更及び予算額の増減がなされることがあります。

6. 報告書

2025 年度及び 2026 年度終了時には中間調査報告書（中間年報）を、2027 年度調査期間終了後には調査報告書（成果報告書）を所定の期日までに提出すること。

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成のうえ提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会の実施を通じた報告を行って頂くことがある。

8. その他

本仕様書によらない事項については、NEDO と打ち合わせのうえ決定するものとする。

2025 年度 NEP 開拓コース 研修計画

【開拓コース】

1. 対面研修

(1) 7 月開催：合宿研修（1 泊 2 日）

目的：他の FR 等との交流により新たな視点を獲得し、現時点の課題の解決を図る。

—活動状況の相互での共有を通じて、他の FR と比較しながら自身の活動を見直す。

—SVr や担当外の AR と交流し、様々な視点から助言を得る。

—FR 同士で交流し、気軽に相談し合えるようなネットワークを作る。

内容：・過去の NEP 採択者による講演及び講演を聞いてのグループディスカッション

・SVr によるグループメンタリング

・意見交換会

・グループ代表者によるピッチ

(2) 10 月開催：中間 1 DAY 合宿研修

目的：自身の担当 AR 以外の SVr や AR の方々への壁打ちを通じて、ビジネスプランの更なるブラッシュアップを図る。

内容：・SVr によるグループメンタリング

・AR による少人数での事業プランの壁打ち

(3) 3 月開催：最終報告会（NEP-Lab として開催）

目的：NEP 期間の成果を盛り込んだ事業ピッチ、及び一般参加者（企業、VC 等）との交流

内容：・業界有識者の講演

・ピッチイベント（審査、フィードバック、表彰あり）

・NEP 卒業生のピッチ

・意見交換会 等

2. 起業マインド研修（オンライン：リアルタイム）

内容：参加者の起業のモチベーション向上に繋がるように、起業家やスタートアップ支援者等の有識者からの講演と意見交換を実施。FR 進捗共有も実施。

No.	実施内容（テーマ）
1	開拓コースでの取組みとその後の活動進捗（卒業生）（90 分）
2	2024 年度卒業生座談会（開拓コースの取組みと成果、活動のポイント）（120 分）
3	創業期に気を付けるべきこと（資本政策面）（90 分）

4	創業期に気を付けるべきこと（知財面）（90 分）
5	スタートアップの海外展開の視点（90 分）
6	資金調達前後期の研究開発型スタートアップ①（先輩起業家）（90 分）
7	資金調達前後期の研究開発型スタートアップ②（先輩起業家）（90 分）

3. スタートアップスキル研修（e-ラーニング）

内容：e-ラーニングとして、マーケティング、チームビルディング、知財・特許、資金調達などの基礎知識を身に付けられるようなコンテンツを用意。受講必須。

No.	研修タイトル	研修項目
1	マインドセット	・技術系事業者への思考の切り替え/立ち位置を理解し行動する（約 20 分）
2	マーケティング	・ペインキラーをつくるプロセス/リーンキャンバス（約 20 分）
3	CXO チームビルディング	・CXO チームビルディング（約 20 分）
4	プレゼンテーション	・スタートアップのためのスライド構成鉄則/求められるスライド構成（約 20 分）
5	特許・知財	・特許・知財（約 20 分）
6	資本政策	・資本政策①～③（約 20 分×3）
7	海外展開	・海外展開①～⑤ ※全編英語（訳 20 分×5）
8	起業マインド研修	・起業マインド研修（リアルタイムで実施したもの のアーカイブ）

<注記>

FR: Front-Runner NEP 開拓コースに採択された起業家候補者

AR: Accompany - Runner FR を支援する伴走支援者

SVr: Supervisor NEP 事業の統括支援者